

プロポーズに最適 「恋人の聖地」誕生

諏訪湖SA

カップルのプロポーズに最適な場所という「恋人の聖地」に認定されたモニュメントが18日、中央自動車道の諏訪湖サービスエリア(SA)にお目見えした。「プロポーズに最適な場所を作ること未婚化対策をしよう」とNPO法人地域活性化支援センターが推進しており、ファッションデザイナーの桂由美



モニュメントの「音色のおみくじ」をするカップル＝諏訪湖サービスエリアで

さんらが場所を選考。同SAで84カ所となる。

約2・3畳四方のモニュメントは、造形作家の夢童由里子さんが諏訪湖をイメージして制作。七夕に葉の裏に願いを書くと思いがかなうと言われる「梶かぢの葉」(諏訪大社の神紋)の形の絵馬を結ぶことができる。両端の石像にカップルがタイミン
グ良く手をかざすと、

ウエディング曲が流れる「音色のおみくじ」も内蔵されている。

この日、東京都瑞穂町の山崎健次さん(35)と国分寺市の新関裕子さん(35)が最初に絵馬を付けた。音色のおみくじでは惜しくもウエディング曲は流れなかったが、「たまたま寄った。いい記念になった」(新関さん)と笑顔だった。【小田中大】